



# せの喜代の 区議会ノート

せへの街づくりだ!

新星クラブ

2005・夏 第19号

瀬野喜代 (みんなで街づくりをすすめる会代表) ホームページは、【せの喜代】で検索してください  
子育て・介護・環境 市民参加で街づくり <http://senokiyo.sakura.ne.jp/>

〒116-0013 荒川区西日暮里2-13-8 TEL/FAX : 03-3891-0203 E-mail : seno@mua.biglobe.ne.jp

## 始めよう 区民参画の区政を

### 自分達のまちづくりは自分達で決める

最近、公募市民が中心となって「自治基本条例」の制定など、市民参画・協働を原則とした自治体運営をめざす自治体が増加してきました。

荒川区で7月16日に始まった「区政改革懇談会」は公募区民68人で構成されています。20代から80代、会社員・自営業・主婦・高齢者など幅広い層の区民がグループに分かれて、荒川区の将来像について話し合います。再来年に策定予定の基本構想に区民の意見を反映するべく、さまざまな可能性を検討し、記録し、意見交換し、企画発案する方式(ワークショップ)がとられています。

区は基本構想策定支援事業者を公募し、(株)日本能率協会と契約(来年3月31日までで2278万円)区民の活発な参画のもと、荒川区らしい基本構想の策定がされるよう期待しています。

「これからの図書館調査懇談会」には公募区民8名が参画。定員を上回る応募で、区民の参加意識が高まってきているようです。区は、毎回同じような委員で構成する審議会を継続するだけでなく、公募区民を採用した審議会・検討会をもっと増やすべきだと思います。

### 本当に必要な区民サービスは何かを選ぶ時代=公共の見直し

国の借金750兆円そして、特殊法人や地方自治体の借金をあわせると1000兆円といわれています。荒川区の予算額750億円とはいえ、自主財源比率はほぼ3割、財政力指数が23区中最下位という現状を見据え、必要な区民サービスとは何かを区民が選んでいく時代ではないでしょうか。

年金・イラク派兵ほったらかし

### 郵政民営化をめぐって国会解散くあまりに強権的 国債・投融資制度改革はどうなったの?

国の借金750兆円  
国民一人当たり580万円



もともと、問題になったのは、郵便貯金・簡易保険の340兆円のうち70%も国債地方債など、「公」へ流入し、さらなる財政危機を招いていることでした。緊急課題である特殊法人改革などには手をつけず、「民営化」すればすべて解決するかのような小泉首相のキャンペーンにだまされてはいけません。